

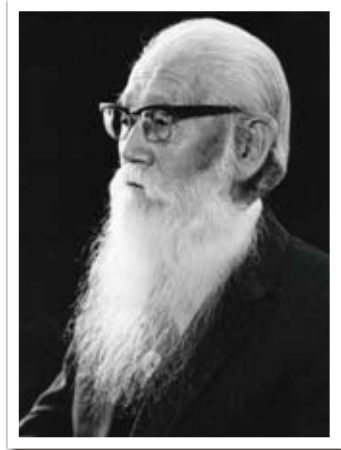


# 初代名誉町民 金子丑之助博士 (1903~1983)

白く長いひげがトレードマークである医学者の金子丑之助博士は、明治36(1903)年6月9日に金杉村(現在の魚沼地区)に生まれました。

大正4(1915)年に金杉尋常小学校(現在の金杉小学校)を卒業し、埼玉県立粕壁中学校(現在の春日部高校)に入学、卒業後に小学校の代用教員として働きますが、志あって医学の道へ進むことを決めます。

昭和3(1928)年に、日本医科大学専門部を卒業。在学中には、世界の文化を学ぶことも大切だと感じ、そのために東京外国語学校でフランス語とドイツ語を習得したため、語学にも長けていました。卒業の時、まわりは内科か外科へ進む人が多く、金子博士も最初は外科へ進もうと考えましたが、外科に進むとしても解剖学がその前提であることに気付き、森於菟先生(小説家の森鷗外の長男)のいる東京帝国大学(現在の東京大学)解剖学教室に入室し、研究することを決めました。



その後、解剖学や組織学など書籍の出版や、日本医科大学や埼玉医科大学の教授として医学に大きく貢献し、解剖学において権威として知られる人物になりました。

特にすばらしい功績とされるのが、「日本人体解剖学」の出版でした。この医学書は、海外で出版されたものの焼き直しではなく、日本人の人体解剖学について著したもので、解剖学に関わる人だけでなく、医学に関わる多くの人に絶賛され、研究や教育に広く活用されました。

これらの功績から、昭和52(1977)年に勲三等瑞宝章受章、昭和55(1980)年に松伏町の初代名誉町民となりました。



▲昭和55(1980)年金杉小学校に寿像完成

雅号を「牛歩道人」とし、書を嗜んでいた金子博士。雅号の由来は「怠らず行かば千里の果ても見ん牛の歩みのよし遅くとも」(徳川家康の和歌)より。

【不苦者迂智 遠仁者疎途(書の写真左)】

苦しまざる者は智に迂し 仁に遠き者は途(人の道)に疎し(「ふくはうち おにはそと」と読み、節分に書かれています。)

【気心腹口命(書の写真右)】

気は長く 心は丸く 腹は立てず 口慎めば 命長かれ(言葉の通り「気」と「命」は長く、「心」は丸く、「腹」は倒れて、「口」は小さく書かれています。)

どちらも有名な言葉で、金子博士のお気に入りでした。



▲金杉小学校に展示

金子博士は、母校である金杉小学校に多くの書物などの寄贈や寄付をし、子ども達の教育にも尽くされました。現在、金杉小学校では金子博士の書や書籍などの資料を展示しています。児童だけではなく、一般の方へも公開していますので、見学希望の方は金杉小学校(☎991-5000)までご連絡ください。

**休日証明書等交付窓口**

日 時/2月14日(日)、28日(日)  
いずれも午前9時~午後1時

場 所/役場本庁舎1階 住民ほけん課

証明書等/住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書  
パスポート受取り・個人番号カード受取り

問 合 せ/住民ほけん課 ☎991-1866

**総人口と世帯 火災・救急・交通事故**

人口/3万321人(前月比4人増)  
男/1万5,322人 女/1万4,999人  
世帯数/1万1,679世帯 (1月1日現在)

12月分 火災/0件(13件) 救急/92件(1059件)  
交通事故/55件(578件) 死者/0人(0人)

※( )内は1月からの累計

広報まつぶし No.561 発行日：平成28年2月1日 編集・発行 総務課  
〒343-0192 埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏2424番地 TEL 991-1898(直通) FAX 991-7681 ※松伏町の市外局番は「048」です。  
開庁時間：午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日及び祝日・年末年始を除く。閉庁時間は守衛室☎991-1900へ)。  
※この広報紙は1部あたり約27円(印刷製本費)で作成されています。(再生紙を使用)  
※この広報紙は目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。